

2 目標達成計画

作成日：平成 29 年 2 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアに取り組んでいるが、高齢化や認知症状の進行に伴い、心身の低下による事故等に不安がある。	職員の入れ替わり等もあり再度、「身体拘束」や「身体拘束をしないケア」について研修の機会を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した研修の実施 ・利用者個々の心身の変化等の情報共有 	12ヶ月
2	33	入居時に、重度化し医療行為が必要になれば、ホーム利用が困難であることを、説明し入居していただいているが、年々重度化が進み、稀に「ギリギリまで見て欲しい」「最後まで、見て欲しい」等の希望されるご家族がいる。	重度化に対する、勉強会を行ない事業所全体で共通の認識、対応を行ない、医療施設や、他施設に繋がるように支援を行なう。	<ul style="list-style-type: none"> ・重度化に対する勉強会を行なうことで、職員間の共通理解を図る。 ・職員、利用者のご家族、かかりつけ医との情報共有 	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。